

他地域との連携を深める事業

ながくてちょう
長久手町との交流推進へ

南木曾町では、これまでも機会あることに他町村・他地域との交流推進をはかってきました。今回、愛知県長久手町（ながくてちょう）と交流提携の話が持ち上がり、様々な方面から交流を進めていくことを考えています。

交流の理由としては、

- ① 木曾川上下流域の交流町村同士での交流提携事業を共にまだ行っていないこと
- ② 長久手町側は自然豊かな地域との交流を、南木曾町側は都市部との交流人口の増加を望んでいること
- ③ 羽柴秀吉と徳川家康が戦った小牧・長久手の戦いでは妻籠城においても戦いが行われており歴史的なつながりがあること



（写真上） 昨年の愛知万博の長久手サテライト会場で、南木曾町の物産販売が出店した折、宮川町長が加藤長久手町長へ町の物産品をプレゼント
（写真右） 今年の町の植樹祭には長久手町からも参加



- ④ 「愛・地球博」をきっかけに民間レベルの交流実績があることなどがあげられます。
- 南木曾町としては、今後都市部との交流人口を増やしていくためにも、中京方面の窓口のひとつとして長久手町との交流を進めていきたいと考えています。

「長久手から南木曾へ、南木曾から長久手へ」
気軽に

お互いの町の名所や観光地などを訪問する機会を設けます。又、友好証明書（案）の揭示などにより町内施設や協賛企業のサービスを受けられるようにして交流人口を増やします。

【文化イベント交流】
互いのイベントなどへ積極的に出かけて、郷土芸能を披露したり、観光PRや物産販売を行います。

【南木曾の紹介コーナー】
長久手町内の人が大勢集まる

こんなことが
できれば
いいなあ



る温泉施設や長久手アピタなどの施設内に、南木曾町のパンフレットや物産の展示をお願いしたり、長久手町のフェア・マーズ・マーケットへの出品などを検討していきます。



6月には妻籠観光協会「やまぶき会」が観光キャラバンで長久手町役場を訪問した

長久手町はこんな町

ごあいさつ

長久手町長 加藤 梅雄



南木曾町のみなさま、こんにちは。

昨年の2005年日本国際博覧会（愛・地球博）は、世界から、日本各地から、当初の予想を大きく上回る2205万人余の入場者で賑わいました。愛・地球博が幕を閉じ、長久手町は新たな息吹を感じさせる町に生まれ変わろうとしています。

長久手町は、集合住宅から戸建住宅までがバランス良く配置された街並みと、人々に安らぎと癒しをもたらす、緑と田園地域が美しく調和する町です。この恵まれた環境を維持し、活かすために、長久手田園パレー事業を推進して、都市の住民も農に親しみ、大人も子どもも自然の中にくつろぐ、そして日本の四季を満喫できる町を目指しています。この事業の中核施設として、2007年春には、ファーマーズマーケットをオープンします。

また、国内初の磁気浮上式リニアモーターカーの東部丘陵線「リニモ」が運行中です。沿線には、「小牧・長久手の戦い」の資料室がある古戦場公園、自動車の歴史がわかるトヨタ博物館、そして「サツキとメイの家」や「大観覧車」がある愛・地球博記念公園（愛称：モリコロパーク）などがあり、手軽に行くことができます。

リニモに乗ると町の様子が一目でわかります。天気の良い日には、遙か木曾の山々まで見渡せる展望、静かで滑らかに走るリニモの車窓から目の前に飛び込んでくる風景は見応えがあります。長久手町にお越しの際には、是非、東部丘陵線「リニモ」をご利用ください。

愛知用水の通水以来、南木曾町と長久手町は、これまで木曾川が結ぶ縁で水を通した命の交流を重ねてまいりました。今後は、この歴史を礎に、文化、観光、産業、青少年など多彩な面からの交流が末永く続くことを心から願っています。



次世代交通システムのリニアモーターカー



訪問した人も多いと思うけど、トヨタ博物館もあるよ

長久手町では昨年愛知万博が開催され、世界各地から2,200万人もの人が来てくれたんだよ。



この7月には記念公園がオープンするんだって。



小牧・長久手古戦場跡 秀吉と家康が戦った唯一の戦いの場所

馬に埴貝（タシ）をつけて行列が歩く「馬の埴（オマント）」と呼ばれるお祭りが秋に開催されます



高校が2つ、大学が4つもある文化的な町

も隣接する。

馬に埴貝（タシ）をつけて行列が歩く「馬の埴（オマント）」と呼ばれるお祭りが秋に開催されます

長久手町データから

人口約4万4千人。世帯数1万7千500世帯。面積21平方キロメートル。標高43〜184メートル。一番多い世代30〜40代。町の財政規模は110〜140億円規模。東名高速名古屋インターチェンジから車で10分。名古屋市の東隣で、瀬戸市、豊田市などと



馬籠とは、今も観光面を中心に交流が続けられている。写真は名古屋駅前で共同キャンペーン



清内路村の夜桜コンサートには、園芸保存会のみなさんが参加。花桃のイベントにも出店した。

最近の他地域との交流の様子から



町の温泉施設が福祉施設に隣接しています